

空き家の管理を忘れずに 行いましょう

空き家を放置すると、隣家や周辺環境に被害や悪影響を与えることがあります。空き家の管理は所有者の責任です。適切な管理を行いましょう。

管理のポイント

- ・屋根に積もった雪の落下による被害を防ぐため、適切に雪を処理する。
- ・建材や物が風で飛ばないように、不要なものを片付ける。
- ・不特定者の侵入を防ぐため、玄関や窓を施錠する。
- ・害虫の発生などを防ぐため、定期的に雑草や立木を手入れする。

空き家バンクへ登録しませんか

空き家バンクは、空き家を売りたい・貸したい人の物件情報を、市ウェブサイトで紹介することにより、空き家を利用したい人へつなげる制度です。空き家の売却や賃貸を考えている人は、U&Iとさめき課（☎773・6659）へお問い合わせください。

空き家バンク



空き家の解体を考えてみませんか

空き家の解体費用の見積もりができるシミュレーターを公開しています。次のQRを読み込むか、市ウェブサイト（「空き家の解体」で検索）からご利用ください。

※インターネットエクスペローラーは非対応

解体シミュレーター



解体費用の補助

空き家を解体し、更地にする工事に対して20万円（居住誘導区域内は24万円）の補助を行っています。詳しくは、総務課 防災庶務班までお問い合わせください。

解体補助金



問総務課 防災庶務班

☎773・6660



令和7年度の地盤沈下の調査結果

【問合せ】 未来環境課 生活環境係
☎773・6666

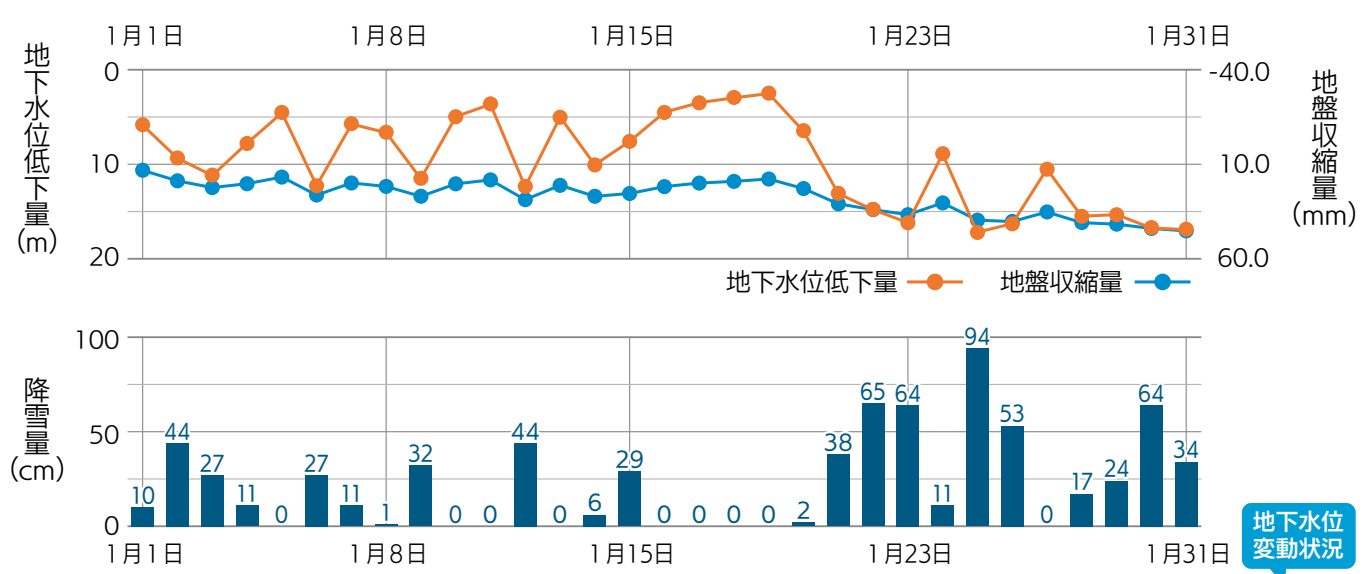
「地盤沈下量」は新潟県と市が合同で測量を行い調査しています。南魚沼市の地盤沈下調査結果は市ウェブサイトでご覧いただけます。

調査結果



令和8年1月の降雪量・地下水位低下量・地盤収縮量

連続した大雪の時には、急激な地下水位の低下がおり、これに伴って地層が収縮することで地盤沈下につながります。人力による除雪を併用するなど、融雪効果を高め、節水にご協力ください。



地下水位変動状況



降雪量に比例して地下水位が低下し、地層収縮が起きていることがわかります。「地下水位低下量」と「地盤収縮量」の情報は、1時間ごとに更新し、公表していますのでご覧ください。